

インフォメーション

学生生活関連

学生リエゾン室(仮称)がオープン

16号館4階の学科事務室の隣に学生リエゾン室(仮称)を設置しました。毎週月曜日と木曜日の午後に開所します。前期は写真の学生相談員が学生生活を中心とした相談や先生に聞きにくい疑問などに応じてくれます。また、部屋には資格関連の書籍が揃っているので、閲覧や自習等の利用も可能です。ぜひみなさん利用してください。



自転車保険の義務化について

大阪府下では昨年より自転車利用者に保険加入が義務化されています。通学での利用に関わらず、自転車を利用している人は必ず保険に加入しましょう。

教務関連

祝日に実施される通常授業日について

5月3日(水)憲法記念日と7月17日(月)海の日は祝日ですが、通常の授業を行います。

履修登録について

5月9日(火)に履修登録確認表が発行され、前期および通年科目の履修が確定します。確認しておきましょう。

前期授業期間について

前期の授業は4月6日(木)～7月21日(金)に行われます。遅刻のないように授業に出席しましょう。

編集後記

●環境理工学科通信は先輩がいない1期生のみみなさんにさまざまな情報を伝えるために発行しました。入学直後のガイダンスでは大学生活について多くの説明がありましたが、慣れながら理解していくことになるでしょう。それでも忘れてしまいそうなことや実際に役立つ情報を学科通信より発信しますので、ぜひ活用して豊かな学生生活を送ってほしいと

思います。●5月病と呼ばれるものがありますが、大学1年生のみなさんにとって「あるある」な病です。4月の入学式からこれまで大学生としての新生活に期待し、張り切ってハイな状態が続くと疲れやストレスが溜まってきます。慣れない環境や新しい人間関係に気づかないうちにストレスが溜まってきてはいないでしょうか。それが5

月になって無気力などの症状となってあらわれてきます。5月病にならないために5月の連休はしっかり休息をとったり、趣味などでストレスを発散して、リフレッシュしましょう。●次回の学科通信発行は7月を予定しています。定期試験対策や夏季休暇の過ごし方などをお伝えする予定です。お楽しみに。(学生部委員 高浪)



環境理工学科通信 創刊号

発行 大阪産業大学 デザイン工学部 環境理工学科
環境理工学科通信 製作プロジェクト

発行日 2017年5月1日

編集 学生部委員 高浪

デザイン 特定非営利活動法人 環境デザイン・エキスパーツ・ネットワーク

連絡先 daisan.rikoutsushin@gmail.com

Facebook ページ 大阪産業大学デザイン工学部環境理工学科

Instagram daisan_rikou



大阪産業大学デザイン工学部

環境理工学科通信

創刊号

2017.5.1

ようこそ 新一年生!

環境理工学科教職員紹介
総合教育棟 新教室のご案内
インフォメーション

学科主任あいさつ



新入生の未来を祝して—
あなたの夢を実現するために

デザイン工学部環境理工学科主任
前迫ゆり教授
生態学/補生物学と自然

今、キャンパスには薄紅色や濃紅色の桜が咲き、新入生を迎えて大学は活気に溢れています。この学科通信をみなさんが手にする頃、大学の東に連なる生駒山は新緑に包まれ、本学には緑の風が吹いていることでしょう。履修登録も終わり、いよいよ大学の授業、クラブ活動、プロジェクト活動などが本格的に始動している頃かと思います。

新入生歓迎会では少し緊張した面持ちでしたが、近頃は笑顔で挨拶してくれる学生も増え、講義ではきわめて真剣なま

なざしで臨んでいるみなさんの姿を教員一同、たいへん頼もしく感じているところです。

本学科は、「自然と共生する持続可能な社会をデザインすることができる人材を育成する」ために、工学および理学に立脚した環境学の体系を総合的に教育研究することを教育理念としています。地球レベルから地域レベルまで環境問題は多様ですが、みなさんが柔軟な思考力と課題解決にむけた行動力を育むことを期待しています。

信頼できる友人と切磋琢磨しながら、あなたの興味、知性、感性を磨いて、それぞれの夢を実現させてください。本学部・学科の教職員一同、全力でサポートしていきたいと考えています。あらためてご入学を祝し、「適応」と「進化」を続けるみなさんの未来にエールを送りたいと思います。

2017年4月吉日

教員 事務職員 の紹介



吉田淳一 教授
デザイン工学部 学部長



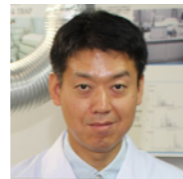
石原肇 教授
持続可能な社会のデザイン
環境資格(公務員試験対策)



金澤成保 教授
入門ゼミ



塚本直幸 教授
入門ゼミ
環境学概論



裕隆太 教授
データ分析入門 I
環境技術入門



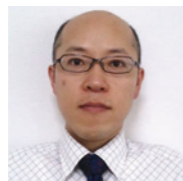
花田真理子 教授
環境経済学
環境のマネジメント



濱崎竜英 教授
水環境工学
環境資格対策 1&2



吉川耕司 教授
環境学概論
持続可能な社会のデザイン



井上昭雄 准教授
宇宙科学と人類
地学実験



川田美紀 准教授
持続可能な社会のデザイン
地域コミュニティ論



佐藤靖明 准教授
入門ゼミ
自然と人の共生



田中みさ子 准教授
入門ゼミ
環境緑化入門



茅原弘毅 准教授
地学概論
地学実験



鶴田哲也 准教授
入門ゼミ
自然と人の共生



堀越亮 准教授
化学実験
化学概論



岡田準人 講師
入門ゼミ
環境緑化入門



高浪龍平 講師
化学実験
環境技術入門



花嶋温子 講師
入門ゼミ
環境資格対策 2



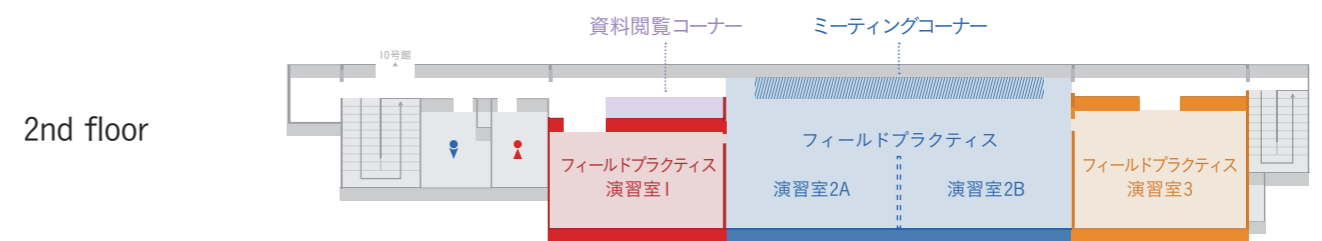
岩井輝夫 事務



今井康隆 事務

フィールドプラクティス演習室

主に1年次に4コマ連続で実施するフィールドプラクティスで使用する演習室です。2つの独立した教室と、用途に応じて1室を2つに分割して使用できるオープン教室を中心に、ミーティングコーナーや資料閲覧コーナーを設けることで学生の自主的な学びを促すアクティブラーニングにも対応したつくりになっています。



環境緑化演習室

環境緑化演習室は、造園・園芸分野における花と緑の栽培や緑に関連する各種のデザイン技術を身につけるための教室です。自然を意識した木製の演習用作業台を配置し、流し台や教室外に直接出られる出入口を設けて教室内と外の空間をフルに使った演習ができます。



生物実験室・地域生態系演習室

生物実験室はナチュラルカラーの実験台と戸棚を導入し、最大30名が受講できる体制を整えています。まだ、搬入されていませんが、本学吉野演習林が位置する吉野森林組合を通じて、吉野杉の机と椅子も近日到着。実験室に隣接する地域生態系演習室に設置されます。生物実験はもとより、環境理工学科の学びのひとつである地域連携や地域の生物資源活用を考えるのにふさわしい学習環境が整いつつあります。



環境計画演習室

環境計画演習室は、「環境計画フィールド演習1」(2年次)や「環境計画フィールド演習2」(3年次)において、フィールド調査を行うための計画づくりや、調査結果を持ち寄ってディスカッションを行うための「演習室」とであると同時に、コース所属の学生さんの普段の居場所、溜まり場として、居心地のよい環境をつくっていかうと思っています。ここを「ホームベース」にして、授業に「出かけてきます」なんてのが理想です。ちょっとした研究ミーティングに使ったり、たまにはここでイベントを行うのも楽しそうですね。

